



THE Y'S MEN'S CLUB OF **REGION 9 JAPAN WEST**
Osaka-Kawachi

2009年 11 月報

Vol 409

2009~2010年度【主 題】

- クラブ主題** 『為せば成る』 Change! 熱意とアイデアを持って 芳澤伸之
阪和部主題 “We are the team” — Yes We Can — 濱田勉 (奈良クラブ)
西日本区主題 「すべてのいのちを大切に」 “Love & Care for All the Living Things”
 —いのち・平和・環境— Life,Peace,Environment— 鈴木誠也 (神戸ポート)
アジア主題 「The Power of One」 一つとなる力 Chon Byung-Koo (韓国)
 “Dreaming Asia,Loving Asia” 「夢見るアジア、愛するアジア」
国際主題 「The Power of One」 一つとなる力 Kevin Cummings (カナダ)

【今月の聖句】 ヨハネによる福音書 15章1節~2節 (選・解説 岩坂正雄)
 「わたしはまことのぶどうの木、わたしの父は農夫である。わたしにつながっているが、実を結ばない枝はみな、父が取り除かれる。しかし実を結ぶものはみな、いよいよ豊かに実を結ぶように手入れをなさる。」
 — わたしたち一人ひとりのはたらきは、どんなに小さくても、それがワイズダムの精神につながっているかぎり、豊かな実を結ぶことになるのです—



「もてなし」

濱添 吉生

今年の夏前にソウルYMCAから大阪YMCAに依頼があり、ボランティア体験や日本の文化体験を目的で、高校生の辛 鍾晃 (Shin Jong Ho) さんを、東YMCA・サンホームで受け入れました。約2週間の滞在でしたが、ウエルネスプログラム参加、サンホーム施設見学、京都や奈良の観光、ホームステイ等のプログラムを、大阪河内ワイズメンズクラブ、スタッフ、ユースリーダーのご協力で、おもてなしができた、自分では思っています。また、プログラム計画や実行する中で、YMCA に連なる人々のホスピタリティとパワーを感じ取りました。

<Hospitality>を辞書で調べると「もてなし」「歓待」などの意味が載っています。語源の「ホスピス」は、中世ヨーロッパで十字軍の兵士や旅人などのため、教会が作った施設のことです。それが転じて、ホスピタリティという言葉が、訪れた人を優しく迎え入れ、飲食などでもてなすことの意味で広く使われるようになりました。一方で、多くの企業も顧客個人を大切にするホスピタリティ・マインドが重視されるようになってきているようです。ホスピタリティは、現代マネジメントの重要なキーワードのひとつなのです。

11月例会プログラム	
11月19日(木) サンホーム 6F	
PR&Wellness	
司会	正野忠之君
開会点鐘	芳澤会長
ワイズソング	— 同
聖句朗読	新本英二君
ゲスト・ビジター紹介	司会者
会長の時間	
インフォメーション	
食前感謝	濱添吉生君
食事・歓談	— 同
ゲストスピーチ	川村栄太郎氏
「もっとブラジルを知ろう 食料・資源大国のブラジルと将来」	
誕生・結婚祝	芳澤会長
にこにこアワー	
YMCAの歌	— 同
閉会点鐘	大谷副会長

会 員 数	21名	ゲスト&ビジター	4名	10月末各ポイント累計	にこにこファンド	
(広義&メネット会員)	1名	メネット&コメント	4名	B F	12300円	10月分 19,600円
会 員 出 席 者	16名	例 会 出 席 者	24名	ユース	11500円	累 計 65,100円
メークアップ	1名	役 員 会 出 席 者	11名	C S	11500円	
10月の出席率	81%	10月の全出席者	35名	切手累計	590g	

前月の出席率訂正 %を %に訂正いたします。

10月例会報告

—サンホーム 6階—

2009年10月15日(木) 18:30~20:30
記録 尾北 昇

出席者(敬称略)

メン 佐古・加藤・田中・藤井・横田・望月・芳澤
新本・丸尾・宮本・伊藤・山内・尾北・中野
岩坂・濱添

メネット 伊藤・丸尾・望月・初田

ビジター 林 圭子先生
寺岡博也(サウス)・今井利子(なかのしま)
永井康雅(紀の川)

以上 24名

18:30 芳澤会長の開会
点鐘で例会がスタートし、丸
尾欽造メンの司会により和や
かに会が進行しました。

インフォメーションでは、
ジャガイモ・カボチャ搬入
(10/11)と販売状況(ジ
ャガイモ完売)の報告、関西いのちの電話ロッタ
リー券協力依頼、チャリティーロビー展(11/
22~12/6)、チャリティーラン(11/23)、阪
和部環境事業講演会(11/28)、和歌山クラブ
60周年記念例会(12/13)の案内がありまし
た。

ゲストスピーチは、妙齢の美
人トレーナー林圭子先生です。
簡単トレーニングで日頃使わ
ない筋肉を動かし、無理せず、
ゆったりとした時間を参加者
全員で楽しみました。使わな
ければ、どんどん筋肉は萎縮し、
それまで出来ていたことも出
来なくなり、転倒などの要因に



なります。毎日持続する
ことが大切とのことで、
椅子に座っていても簡
単にできるエクササイ
ズなど有益な教示をい
ただきました。なお、林
先生は、宮本
桂子メンの
NPO法人テ
ィンカーベ
ルで定期的
に身障者の
指導をされ
ており、是非来てくださ
いとのことでした。

身体を動かした後の食事
歓談の時間は、いつも
の例会とは時間構成を
変更したことが功を奏
し、おなかをすっきりと
空かした後の弁当はま
た格別でした。

会は誕生・結婚のお祝、にこにこアワー、YM

CAの歌と続き、会長の点鐘によりにこやかに閉
会しました。



還暦はとおに過ぎ 古希・喜寿・傘寿かくの如し・・・



金婚式を迎えた方もあり・・・

実に喜ばしい限りの我がクラブ



首を回し 左右の肩
を上げおろし・・・
無理せずゆったりと
笑顔で続けましょ
うね・・・



11月例会ゲストスピーカー

川村 栄太郎氏のプロフィール

滋賀県近江八幡市出身
三田市学園町在住

1958年関西学院大学文学部社会学科卒業
と同時に船でブラジルへ。

サンパウロに到着後7年間、広告の企画デザ
インや医療器セールス等の仕事に就き、一方趣味
で抽象絵画をはじめ、多くの美術展に出品して
入賞した。

1964年帰国、結婚。

大阪に工業デザインの会社を設立。

オイルショック後1974年単身ブラジルへ。

1977年家族を呼び寄せて新製品企画の業
務に従事。娘二人アメリカに留学。

1992年帰国。滋賀県労働部嘱託として南米
からの日系人の就職、生活指導を担当。

その後東京でブラジル関係の仕事に従事。

2002年リタイア。三田に魅せられて移住。

ポルトガル語と経験を生かして近辺地域の日
系人支援、相談に対応。趣味の絵画、吹き矢も
続けて近隣地域活動に積極的に参加している。

にこにこ語録 (10月例会) 敬称略

【録音の設定が悪く、殆ど記録できていませんでした。記憶に基づいて再現したものですから、順序、内容に不備があるかと思えます。まあ、雰囲気を楽しんでください。(≧▽≦)】 田中 惟介

寺岡 (サウス) 平素いかに運動していないかが良くわかりました。

今井 (なかのしま) 今日は思いがけないお祝い (会長サプライズプレゼント) をいただきました。来年満 80 になります。



新本 結構なもの (会長サプライズプレゼント 傘寿の祝い) 頂戴しました。ありがとうございます。先生のご指導もありがとうございました。



岩坂 金婚式のお祝いありがとうございます。先生のお陰で寿命が5年は延びたと思えます。60年を目指して頑張ります。(笑い)

伊藤 (会長席の字を指して) なせばなる。なさねばならぬ。なるものを。ならぬというは。なさぬゆえなり。以上。(爆笑)

尾北 おかげで身体がすっきりしました。これからも続けたいと思います。

中野 今日会場に来るとき、皆様のご支援による今池グラウンドの照明を使ってサッカーをしていました。

横田 朝から足が重かったのですが、すっかり軽くなりました。ありがとうございます。

田中 来年2月頃に又ヒマラヤへ行こうと企んでいるのですが、膝を痛め、ためらっていました。今日のトレーニングを続け、筋力アップすれば何とか行けるかなあ・・・

望月 運動はよくします。12月の大仏マラソン古希にしてなお走るつもりです。

加藤 先生からいつも、体が固いと言われていました。これからまじめに努力します。

丸尾メ 主人の司会で、何を言うかはらはらしていました・・・膝を痛めていますが、今日の体操を続けようと思いました。ありがとうございました。

望月メ 今日は、孫の運動会に続きこの体操で、大分汗をかきました。

初田メ 主人の1周忌の法要もすませ 少しは落ち着いてきました。

伊藤メ 元気に手を振り身体を動かして行きたいと思えます。



山内 ありがとうございます。

宮本 ティンカーベルでは月2回指導していただいています。良かったらご一緒にどうぞ・・・



永井 (紀の川) 河内へ来るといつも初田さんの笑顔が見られたのにとと思うと寂しいです。でも メネットさんのお元気そうなお顔を見られて良かった・・・

芳澤 先生から身体が固いと言われました。体操続けようと思えます。

林先生 無理をなさらず笑顔で続けてください。

丸尾 定刻より少し長くなってしまいました・・・

藤井 釣りに行って来て肩がこっていたのがすっきりしました。ありがとうございました。

佐古 喜寿も過ぎ 糖尿歴 xx 年ですが、毎日仕事で歩き、何とか頑張っています。



本日のにこにこは¥19,600ーでした。



石切参道筋に 東大阪初のアンテナショップ OPEN!!

「まいど! 東大阪」東大阪物産観光まちづくりセンターと言う名称で、参詣客で賑わう参道筋に10月10日オープンしました。東大阪発の生活グッズやラグビー関連商品、地しょう油、地ソース、銘菓など めっけもん商品が即売されています。

足湯のコーナーや市内の催し物のお知らせコーナー等もあり大勢の人で賑わっています。

営業時間は9時~19時。年内は無休の予定だそうです。

参道筋商店街は15時くらいに閉まるお店が多く、今後どうなるか、気になるところです。



大阪河内ワイズメンズクラブ 2009年 11月報

第35期 第5回役員会報告 “楽しく充実したクラブライフを”

日本区強調月間 PR&Wellness

2009年10月22日(木) 東YMCA

出席者 芳澤・田中・大谷・佐古・伊藤・藤井
横田・濱添・山内・中野・丸尾

11月例会 11月19日(木) 6時30分～8時30分
サンホーム 担当：B班

ゲストスピーチ 川村栄太郎氏

テーマ 「もっとブラジルを知ろう」

食料・資源大国のブラジルと将来」

例会役割分担

司会	正野忠之君
聖句朗読	新本英二君
食事手配	中野義彦君
食前感謝	濱添吉生君
ニコニコ	中野義彦君 & 中野湧子さん
受付	田中惟介君 & 藤井・望月会計
CD担当	受付担当兼務

12月号ブリテン原稿

例会報告	岩坂正雄君
河内クラブの近未来予想	藤井敬子君
役員会報告	横田憲子君
Yニュース	鈴木えみさん
サンホームニュース	尾北昇君
メネット会の思い出	中野湧子さん
にこにこテープ起し	大谷美佐子君
巻頭言	中野義彦君

原稿締切は11月27日です。

審議事項・連絡事項

《審議事項》

1. 12月例会の件 担当 → C班
(横田・伊藤・望月・山内・大谷・青野)
 - ・通常の例会進行としクリスマス礼拝とロビー展表彰を組み込み 5時から8時とする。
 - ・例会準備A・B・C班全員で準備とサービスをお願いすることに。
 - ・昨年は65名の出席があったが、今年はゲストなしで会員のファミリーを迎え「らくらく車いす登山」のDVDを見たり、歌かゲームで全員が楽しむことを考えたい。
2. チャリティーラン
河内クラブ役割分担と参加人数の把握
芳澤・大谷・伊藤・藤井・佐古・新本・丸尾
山内・横田・田中・伊藤メネット(以上11名)
 - ・大阪城公園で7時30分からオリエンテーリングが始まる。
 - ・東Yから3 or 4チーム参加
 - ・ワイズのYサ事業費からおにぎりとお茶の支援。大谷メンが購入。
 - ・役割は例年と同じ会場係です。
 - ・ラッフル券 情報が無く、例会までに確認
 - ・第3回実行委員会(11/13) 会長・主査が都合で欠席のため横田・大谷が代理出席する。
3. 横浜国際大会
「夏祭り」で河内音頭出演依頼の件

藤井次期国際会長からの要請を重く受け伊藤Ysから試案が提出された。河内の出席数や阪和部からの出席数もまだ確認できない上、詳細も不明なので、前向きに検討するという意見。進行途上で支障が出てきたら伊藤メンの判断でNOという決断もある。賛成多数で承認。次期の予算関わることであるから引継ぎを要す。

4. ロビー展に関して他クラブへの依頼状況等
阪和部、中西部部会でチラシを配布。
第2回評議会で会長からアピールを・・
従来の出展者には個別に依頼する。
11/20に展示し会期中に審査を行う。
5. じゃがいも・かぼちゃファンドの進捗状況
じゃがいも880+10は完売カボチャの残数(約25ケース)はばら売りで捌ける見込み。
じゃがいもに腐敗等のクレームが多かった事を会長から十勝ワイズへ連絡し輸送方法等の処し方を検討する。
6. スペシャルオリンピックスからのお願い
写真展(10/23～27) NHK1階大阪歴史博物館
プレ大会(11/21～22)
ボランティアを求めたい。
詳細はブリテン2ページに掲載

《報告事項》

1. 阪和部中西部合同 EMC シンポジウム
10月17日(土) 於：土佐堀Y
芳澤・横田・正野・望月・田中の5名が参加した
2. 和歌山クラブ60周年記念例会登録
芳澤・大谷・正野・田中・新本・山内・伊藤望月夫妻・中野夫妻(締め切り11/21)
3. 第二回評議会 10月31日(土) 於：南Y
芳澤・大谷・正野・田中・望月・丸尾 出席
4. 阪和部新年合同例会 1/16 南Y
芳澤・大谷・横田・新本・田中・望月夫妻
5. 阪和部地域奉仕・環境事業講演会
11月28日(土) 於：南Y
芳澤・横田・丸尾・正野・望月

《連絡事項》

1. 11/8 サンホーム大掃除 10時～13時
2. Yサ・ユース支援金納入期限 12月末
3. 11/28 なごみ
阪和部地域奉仕・環境事業講演会と同日であるが、ここで河内クラブの親睦会を行いたい
4. 10/24 リーダー会 6:30～9:00
会長他若干名が差し入れを持って参加
5. 第13回西日本区大会
2010/6月12日(土)～13日(日) 於：広島
6. 国際大会
2010/8月5日(木)～8日(日) 於：横浜
7. チャリティーラン 11月23日(祝) 於：大阪城公園
8. 11/21(土) 小阪教会 チャリティバザー
11時～15時 餅つき、バザー等のボランティアを お願いしたい。(佐古)
9. サンホーム大掃除 11月8日(日) 10:00
大谷・佐古・藤井・伊藤メ・横田



阪和部・中西部合同 EMC シンポジウム開催

10月17日(土)2時から大阪YMCA10階でEMCシンポジウムが開かれました。阪和部、中西部からそれぞれ約40名、廣井EMC事業主任を迎え2時間半、プログラムに沿って真剣に議論が交わされ、充実した、濃密な会でした。

まずDVD「例会の持ち方」を見、事業主任、中西部長、阪和部長から夫々“現状と展望と対策”と題し話され、15分の休憩の後、6つの分団で45分間ディスカッション。

グループごとに成果の発表がなされた。その内 望月・正野の両君が発表者として登壇し、河内クラブの存在を広くアピールしたことは特筆すべきであろうと思う。



阪和部200、中西部200と掲げられた目標はスローガンとして耳に入りやすいが、いつもながら起死回生の特効薬がある訳もなく、いつか聞いた話の繰り返し。みんな先刻ご承知のことばかり。

夫々のクラブ、地域に合った方法は個々のクラブが真剣にプログラムを企画、立案し地道にたえま無く努力することに尽きると思料する。それを支援するシステム構築を話し合うことに、(せっかく熱意ある人たちが集まった機会だからこそ)時間を割いて欲しいと思った。

我がクラブからは両君のほか、芳澤会長・横田・田中が出席した。

10月10日 ジャガイモ到着！！

10トン余のジャガイモとカボチャが2つのコンテナに詰め込まれ、到着した。リーダー達が来るまでにYsの力でコンテナ1台分の荷を降ろし終えたことに感嘆し賛辞を贈ろう。中でも最高齢の新本Ysの(腰を痛めないかと言う危惧をものともしない)奮闘振りは敬服、賛嘆、絶賛されるものであった。 昨年度の販売方法に危機感を持った事業委員長の積極的な拡販のおかげでジャガイモは即日完売！！



第2回阪和部評議会報告

10月31日(土)14:15~17:00、南YMCA 402教室において第2回阪和部評議会が開かれました。30余名が出席し、河内クラブからは芳澤会長、正野Yサ・ユース事業主査、大谷副会長、望月、丸尾、田中の6名が列席しました。レジュメに従い(仕事の都合で正野主査が会長報告の前に行い退席しましたが)各クラブ報告、主査報告が行われました。

芳澤会長は例のマニフェストを掲げ、7月以降の活動を語り、4ヶ月過ぎたことを3段とびのホップに例え、次のステップではEMC=メンバー増強に取り組みたいと宣言し評価を得ました。連絡主事の報告は各Yの都合で出席されず、資料配布のみで割愛されました。



主査報告の中では、地域奉仕・環境事業主催の講演会(11/28・南Y)にCS資金を受けるためにもYs以外からの動員が重要であり、100名以上の参会が目標であると濱田部長、遠藤主任も共に強く求められました。

アピールタイムでは阪和部新年合同例会、和歌山クラブ周年祝会、河内のロビー展のアピールが行われ、丸尾実行委員長が献金の趣旨も含め懇切にPRされました。ここで15分の休憩があり、15:40~協議に入りました。



部則に沿い、定足数に達していることが確認され、審議が行われました。議案は第1回評議会議事録承認の件が急きょ1号議案として追加され5項目。2号の08~09年度決算、09~10予算修正と共に承認されました。3号議案、次々期部長選出は大阪サウスクラブの松本三枝子Ysが推薦され承認。4号議案、次々期部長の研修会参加補助金を部会計から支出すること、が承認されました。最終5号議案は、SO大阪大会支援委員会補充の件として丸尾Ysが提出したもので、サウスの寺岡Ysの承諾を得ており、追認の形で承認されました。



続いて諸報告がありました。かいつまんでお知らせします。①国際大会への参加要請が有り、西日本区からは600名、35%の動員が求められています。②次期における次々期部長選出の件。部則細則に従い、立候補が受け付けられます。立候補が無ければ輪番により決められることになり、おそらく河内クラブに回ってくるようになります。③チャリティランのチームエントリーが締め切れ、昨年より減少しているようです。ワイズの共催について質問があり、阪和部が共催しているのであるから、献金の使途として奈良、和歌山Yへの配慮を求める事を要求しては如何かと言うことであった。一考を要すると思った。 以上 文責 田中 惟介





『心構え』

東YMCA ウェルネス 佐藤 悠

早いもので、2009年も秋を迎え日も短くなり、朝晩にはめっきりと寒くなって参りましたが、子どもたちは寒さを吹き飛ばすほどの元気さで、プログラムにきています。その姿を見ると、こちらも負けてはいられないなど、身体の内から元気が溢れてくるのを感じます。

秋という季節は毎年、6年生のメンバーとのお別れを刻一刻と迫ってくるのを感じます。あんなにも幼かった子たちがとてもたくましくなり、「ねえ、ねえ、リーダー」と走りよってくれていた子たちが、少し生意気な口調になったりと、様々な面で成長を感じます。

先日、枚方YMCAとのサッカー交流試合があり、3度対戦しましたが、全敗という結果に終わりました。客観的に判断してもチームとしてレベルは確かに上がっていると考えていますが、試合の内容も完敗に終わり、子どもたちはもちろん、リーダーも悔しい一日となりました。帰路の電車の中で、幼稚園生の頃から6年生という長きに渡り東YMCAのサッカーに来てくれている子たちに対して、自分は子どもたちを更なる向上に導いていくためには何が必要なのか、どんな練習をしてあげれば同じ相手に2度と負けないのか、考えがまとまりませんでした。

最近読んだ、スポーツ監督の言葉に「私は自分を世界一の監督とは思わない。しかし、私以上の監督がいるとも思わない」という言葉がありました。この言葉は、勝負に臨むにあたって、ひいては仕事に臨むにあたっての心構えを良く表わしていると、胸に残るものでした。謙虚さとプライドを併せた、強いパーソナリティを感じます。

私もYMCAに就職して3年目に入り、様々な方たちに助けていただいて何とか歩んでいますが、助けてもらうばかりではなく、業務としてではなく、自分の仕事として、謙虚さとプライドを持って、日々仕事をしていきたいと考えています。育むべき子どもたちに対して、情の部分だけではなく、失礼の無いよう確かな指導力をもって、子どもたちと接していきたい。日々成長する子どもたちのスピードに負けないよう、自分も全てにおいて日々成長していかなければと、子どもたちから「生きる力」を与えてもらったことに、感謝しています。

SUN HOME NEWS

1、 特養外出行事（海遊館）

10月11日（日）に海遊館に行ってきました。7名の入居者に外出を楽しんでいただけました。動物とのふれあいで普段とは違った表情が見られ、スタッフも共に楽しめた1日でした。

2、 世界YMCA・YWCA 合同祈禱週間（11月8日～14日）

世界のYMCA・YWCAが合同で祈禱週間を持っています。大阪YMCAでは毎年大阪YMCA、大阪YWCA、関西韓国YMCAの3YMCA・YWCAが合同で集会を開催しております。今年は関西韓国YMCAで下記の日時に合同祈禱週会がもたれます。ご参加をお待ちしております。



テーマ：「いま、地球市民として生きるために」

日時： 2009年11月12日（木）午後6時30分～8時15分
 プログラム： 第1部礼拝 向井牧師（大阪聖和教会）、第2部交流会
 場所：関西韓国YMCA チャペル 10階

旅先にて

海に沈む夕日を眺めながら一服する。

誰がなんと言おうが至福のときである。立ち上る煙を目で追いながら、気ままに湧き上がる想念を単調な波の音に乗せあれこれいじくっていると、思いもかけぬ激情が溢れ出たりする。

その昂ぶりを鎮める為にもう一服・・・

繰り返す波の音、音、音。この波はどこで生まれた？

遠い、遠い海のかた。月と太陽と地球の引力からの

潮汐を親に、風や船、鯨のジャンプを反として？

命はどこから来てどこへ行く？

宇宙の誕生・宇宙のはて。解の無い、否、解を知らない

問いを問うことの無限ループに煙と共にたゆたう・・・

日が沈む。ああ・・・

(た)





メネットコーナー

「メネット会の思い出」 連載 NO 60

田中加代子

夫が入会して16年。この「メネット会の思い出」に登場された方々と違い、歴史が浅く、48才でメネット会へ。

その頃は現在より多くの会員がおられ、例会も大勢のメン、メネットで活気があり、何もわからない私に皆さん親切にしてくださり、居心地の良い場所でした。入会当時私はフラワーアレンジメントを習っていてメネット会でアレンジを楽しんだり、又クリスマス前にはリースを作ったりしたことが思い出されます。

メネットによる例会時にはポトラックが行われ、皆さんそれぞれに一品ずつお料理を持ち寄りそれがテーブルに並んだときは見事でした。その時の食事の楽しかったこと！

メネット会といえば、お食事会、手作り、ハイキング、どんな時も、楽しいお喋りと素敵な時間を持つことが出来、幸せでした。

それから、印象に残っているのは、大阪国際交流センターでの20周年記念行事でメネットが白いブラウスにお揃いの水玉スカーフを思い思いに結び、受付等、それぞれの役目を生き生きとこなされていた姿が印象的でした。

最近の私は、2008年3月例会を最後に欠席ばかりで申し訳なく思っております。不定愁訴と早くおさらばして 又以前のように例会に出られたら と思っております。

(次号は中野メネットの「メネット会の思い出」です)

第1回主査会報告

正野忠之

10月31日(土)の午後、評議会に先立って開催されました。6月に準備主査会が開かれていますので、実質2回目です。

濱田部長の挨拶に続き、Yサ・ユース事業主査の私から順に報告をしていきました。地域奉仕・環境主査(代理の東雅子ワイズ)からは、11月28日に南Yで開催予定の講演について、参加者動員の要請があり、部長からも「EMCにつながる場として、積極的に活用してほしい」との話がありました。私からは、主な報告と来年2月27日に開催を予定しています「YYフォーラム」について発言しました。まだ構想段階ですが、私としては「ワイズとユースリーダーのYYフォーラム」にしたいと思い、活動を行っています。そしてYサ・ユースの枠を越え、いくつかの事業を巻き込んで開催したいと伝え、報告を終えました。

河内クラブの
近未来像を語る

中野義彦

河内クラブも設立以来、まもなく35年を迎えようとしています。設立当時、チャーターメンバーは今の私達の子供達の年齢であった。

当時の活力、行動力は失われ、活動が現場よりもシンポジウム、討論の方へ流されている様に思われる。YMCAを通じての奉仕活動を旨としている我々は、青少年活動、サンホームのプログラムへの参加、立案迄も踏み込んだ活動、それによってボランティアリーダーとのより深い交流の活発化を促し、リーダー、スタッフの例会への参加(ゲストスピーチの聴講)を促すことにより、例会活性化につながる方法もあるのではないのでしょうか。

現状を守ろうとして守らず、増やそうとして増やさず、ただ、淡々と個々が例会と現場主義に則って活動する事こそ重要では と考えております。

(次号のコラムは藤井 Ys です)

スペシャルオリンピックス

大阪・夏季地区大会ボランティアのお願い

実施日程及び競技会場

11月21日(土)

- 9時50分 総合開会式・府立たまがわ支援学校
- 陸上競技・東大阪市花園中央公園多目的競技広場
- バドミントン・バスケットボール・卓球

大阪府立たまがわ高等支援学校

11月22日(日)

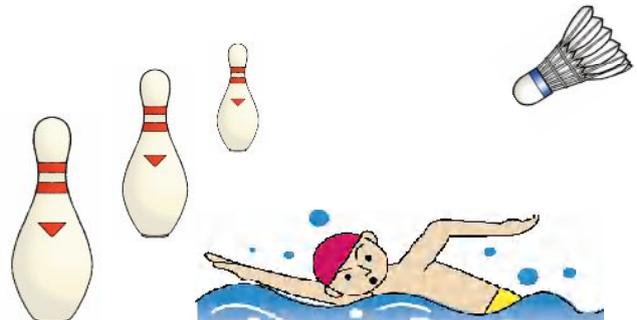
- 水泳競技・大阪市舞洲障害者スポーツセンター
- ボウリング・イーグルボウル

任務内容・受付、誘導(会場内外)、競技進行・介助、表彰、記録写真、来賓接遇、選手引率要員など

「お問い合わせ先」

スペシャルオリンピックス日本・大阪

Tel 06-6444-3550 Fax 06-6444-3552 井上まで



HAPPY BIRTH DAY

11月
山内たりほ 19XX年11月 8日生



WEDDING ANNIVERSARY

佐古 至弘&利 子夫妻 11月 2日
初田 稔&真佐子夫妻 11月23日
尾北 昇&松 子夫妻 11月23日
望月 強&治 子夫妻 11月27日

日本区通年強調目標 PR

ワイズのさまざまな活動を通じて、命・平和・環境を大切にすワイズメンズクラブのもうひとつの
生き方・考え方を、まわりの人には口コミで、地域の人にはマスメディアを巻き込んで、アピールしましょう。
長谷川和宏 広報事業主任

西日本区強調月間 Public Relations Wellness

ワイズデーに呼応した活動計画と実績を、マスメディアに、取り上げてもらおう。 ワイズメンズクラブの
社会的認知度を高め、ワイズメンであることに誇りをもって、EMCやクラブの活性化につなげましょう。
長谷川和宏 広報事業主任

11月-12月の予定

11月

11月6日(金) プリテン印刷・発送
11月8日(日) サンホーム大掃除
11月19日(木) 例会 サンホーム6階
11月22日~12月6日 ロビー展
11月23日(祝) チャリティーラン
11月26日(木) 役員会 サンホーム6階
11月28日(土) なごみ(予定)
クラブ懇親会

12月

12月4日(金) プリテン印刷・発送
12月6日(日) クリスマス例会
サンホーム6階
12月10日(木) 役員会 サンホーム6階
12月13日(日) 和歌山クラブ60周年祝会
12月24日(木) プリテン印刷・発送

新型インフルエンザが急激に広まっています。

罹ったかな?と思ったら取りあえず、かかり付けのお医者さんに電話をし受け付け対応を確認してください。春先のような発熱外来対応はしていないようです。かかり付けのDr.がいない場合は、地域のインフルエンザ相談窓口へ電話して下さい。

都道府県の新型インフルエンザ相談窓口で検索するとそこから自宅の近くの窓口を探せます。市政だよりも掲載されています。

いざと言うときにあわてない様にメモしておきましょう。参考までに大阪府・東大阪市・八尾市・堺市の窓口を記載しておきます。

大阪府: 06-6944-6791 平日のみ9時~6時

東大阪市: 072-965-6411

八尾市: 072-993-8600

堺市: 072-228-7023

尚相談時間等は事前に確認しておいて下さい。

第35期 クラブ 役員

会長:芳澤 伸之 副会長:大谷美佐子 書記:田中惟介・横田憲子 会計:望月 強・藤井敬子
メネット会長:初田真佐子 直前会長:山内信三 連絡主事:濱添 吉生
例会場・役員会場 : サンホーム 東大阪市御厨南3-1-18 TEL 06-6787-3733

大阪河内クラブホームページアドレス <http://1st.geocities.jp/yskawachi2007/>

Wind From Kawachi 毎年必ず1度は耳にしている役員就任式の式文、区大会や部評議会でも聞くことになるし 役に付けば自ら読み上げることもなる。聞き飽きたと言う人は、いないと思う。幾度聞いてもその度に気持ちか新たになる。私がワイズに在籍し続ける動機付けの根幹を成すものと言える。常に理想を持ち、興味を持ち、常にアイデアを出し、労をいとわない・・・そんな自分であり続けられる限り 会員を継続する。

プリテンはまさにこの4つのiを尽くす場に相應しいと思い、労とせず 尽力しようと決意した。さて、今号プリテンである。3ページにわが町の情報を掲載した。これはネット検索でヒットし誰かが当プリテンに目を向けることを期待してのiである。もしワイズ以外の人に読まれるとするなら、記事の内容(例えば個人情報)にも配慮がいるであろうし (これは今回に限らず従来から そうされてはいる) ワイズの、閉じられた世界に留まらず興味を持って読まれる紙面創りを目指すことが大切であろう。以前から“読まれるプリテン”を提唱してきたことを今1度改めて申し上げます。
プリテンの活用を みんなで 考えてみませんか? **編集子**